

様式2-3-2

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：
研究課題名 東北大学主導多施設共同研究「脳死下臓器提供における病院間連携のあり方に関する研究」への参加
研究期間 西暦 2021年 6月(倫理委員会承認後) ～ 2022年 3月
研究責任者 救命救急部長 山田 康雄
研究の意義、目的 現在本邦においては、体制整備が行われたいわゆる5類型医療施設(※)以外が脳死下臓器提供施設となることはできない。さらに、これらの施設以外において脳死が疑われる状態となっても、臓器提供を目的としての転院搬送は控えるべきであることが示されている。 上記(※)については、「臓器の移植に関する法律」の運用に関する指針(ガイドライン)(平成29年12月26日一部改正)において、以下の1、2、3全てを満たす施設と規定されている。 1 臓器摘出の場を提供する等のために必要な体制が確保されており、当該施設全体について、脳死した者の身体からの臓器摘出を行うことに関して合意が得られていること。なお、その際、施設内の倫理委員会等の委員会で臓器提供に関して承認が行われていること。 2 適正な脳死判定を行う体制があること。 3 救急医療等の関連分野において、高度の医療を行う次のいずれかの施設であること。 ・大学附属病院 ・日本救急医学会の指導医指定施設 ・日本脳神経外科学会の基幹施設又は連携施設 ・救命救急センターとして認定された施設 ・日本小児総合医療施設協議会の会員施設  本研究では、“脳死下での臓器提供を目的として、その体制が整備されている臓器提供施設へ患者を搬送すること”に関する医療関係者の意向を調査し、医療機関連携体制のあり方を検討し、臓器提供に関わる課題解決につなげること、を目的とする。
対象 <input type="checkbox"/> 病理組織(対象臓器名 ) <input type="checkbox"/> 生検組織(対象臓器名 ) <input type="checkbox"/> 血液材料(対象臓器名 ) <input checked="" type="checkbox"/> その他( Web アンケート登録 )  上記の採取期間 西暦 2021年 6月 ～ 2021年 12月 (対象は、当院職員である医師、歯科医師、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師、MSW、その他のコメディカルスタッフ、事務担当) 採取場所 各参加者の電磁端末
研究方法： 研究に同意する各参加者が、指定された URL により Web アクセスしアンケートに回答する(無記名)。
参考事項
問い合わせ及び苦情等の窓口 仙台医療センター 〒 983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12 電話 022-293-1111 ファックス 022-291-8114  ※研究に利用されたくない場合には、上記窓口までご連絡願います。